

## BT CITY Intercom System

(ツインパック/シングルパック)

### 取扱説明書



故障かな?と思ったら、「こんなときは?」に該当する症状がないかご確認ください。それでも正常に動作しないときは、販売店にご相談ください。

## BT CITY Intercom Systemの特徴

- ウルトラスリムスピーカーを使用したハイクオリティな音質
- 最大通話距離200m<sup>※2</sup> (最大2台のインターカム通話)
- Bluetoothデバイスとの接続  
※スマートフォン、ミュージックプレイヤー、GPSナビなどのBluetooth搭載デバイスと接続できます。
- スマートフォン(携帯電話)と接続して、通話やミュージック再生
- GPSナビと接続して音声案内
- 外部入力端子を使用して、MP3プレイヤーなど接続

## ★パッケージ内容

※[ ]…シングルパック

- オーディオキット(ジェット型ヘルメット用): 2[1]セット  
(薄型フラットステレオスピーカー、ブームマイク、ヘルメット取付ブラケット)  
・マジックテープ(スピーカー用): 2枚  
・マジックテープ(ブラケット用): 1枚
- mini USB接続ケーブル: 1本
- ACアダプタ(充電用): 1個
- オーディオ接続ケーブル: 2[1]

## ★仕様

- Bluetooth3.0
- 防水対応<sup>※1</sup>(IPX4)
- 最大通話距離: 200m<sup>※2</sup>
- 連続通話時間: 8時間
- 充電時間: 約4時間
- 外部入力端子(2.5mm、ステレオ)

※1 完全防水ではありません。長時間の雨や豪雨のような条件下では、使用は避けてください。  
※2 妨害電波等がなく、見通しの良い場所

## ★安全にお使いいただくために

安全かつ効果的な取り扱いが行えるように、次の見出しを使用しています。見出しの意味を十分にご理解の上、正しくお使いください。

<b>警告</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容。
<b>注意</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容。

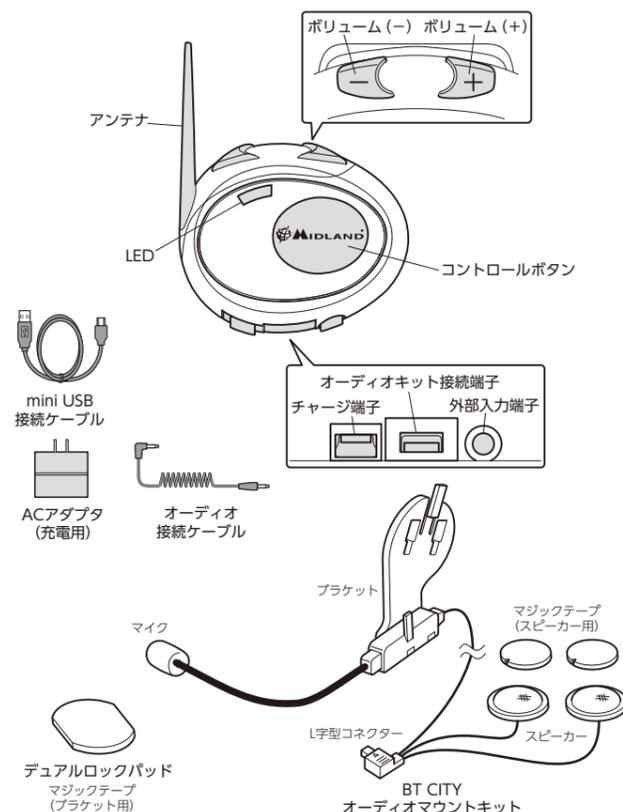
### ●シンボルマークの意味

	このマークは禁止の行為であることをあらわします。		このマークは指示を守ることがあらわします。
--	--------------------------	--	-----------------------

警告	
	本製品を道路上で使用する場合は、各地方自治体の条例、各都道府県の道路交通法に従ってください。
	大音量を聞きながら運転しないでください。運転に必要な様々な音が聞き取れなくなり、重大な事故の原因となります。また、音に集中すると運転意識の低下につながります。
	医療機器などの近くでは電源を切ってください。Bluetoothの電波は微弱ですが、医療向け計測器、心臓ペースメーカーなどの近くでは使用を控えてください。
	飛行機の中では使用しないでください。電波が影響を及ぼし、事故の原因になる恐れがあります。
	本製品を分解・改造しないでください。感電や火災、やけどの原因になります。
	本製品の内部に金属物、水などの液体、燃えやすい物質、薬品などを入れないでください。回路がショートして火災の原因になります。

注意	
	本製品から異臭や音がしたら、ただちに使用を中止してください。そのまま使用し続けると、ショートして火災の原因になるおそれがあります。
	高温多湿になる場所での充電、放置は避けてください。発熱、破裂、発火、感電、本体の変形、故障の原因となるおそれがあります。
	水がかかる場所で使用/保管または水没させないでください。また、本体が濡れた状態で手でマイクパーツや接続パーツの脱着をしないでください。発熱、破裂、発火、感電、故障の原因となります。
	本体に無理な力をかけないでください。無理に力かけると破損や故障の原因になります。
	本製品を廃棄する場合は、各自治体の条例に従ってください。内容については各自治体にお問い合わせください。

## ★各部の名称



■各オプションパーツのご購入は、販売店または下記オンラインショップでも購入できます。  
<http://www.lmart.jp/>

※詳細は、クイックマニュアル(裏面)を御覧ください。

## ★装着のしかた

※あらかじめ、マイクが口の前にくるようにシールを貼る前に位置を決めてください。

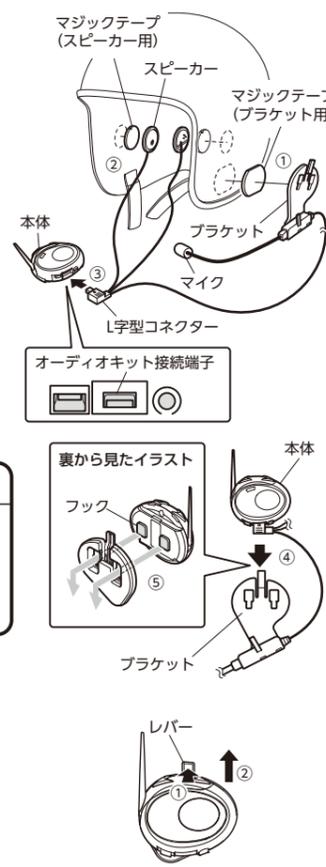
- ①ヘルメットにマジックテープ(ブラケット用)を貼り付け、マイク(ブラケット)を取り付ける。
- ②ヘルメット内部の耳に当たる部分に付属のマジックテープ(スピーカー用)でステレオスピーカーを取り付ける。
- ③オーディオキットのL字型コネクタを本体のオーディオキット端子に、しっかり差し込む。
- ④本体のフック(2か所)をブラケットに合わせブラケットサイドに押し込む。
- ⑤ゆっくりと本体をスライドする。  
※「カチッ」と音がしてロックします。

## 注意

- 運転中に周囲の交通状況を聞けるよう、両耳を完全にふさいでしまうような取り付けかたをしないよう注意してください。
- 装着は完全に行ってください。本体が完全にブラケットにロックされていないと脱落する恐れがあり危険です。

## 取り外すには

- ①本体を持った状態で、ブラケット上部のレバーをヘルメット側に押し込む。
- ②レバーを押し込んだ状態で、ユニットを上部にスライドさせる。

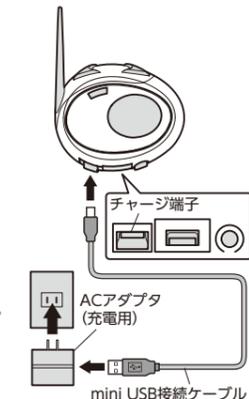


## ★充電のしかた

**警告** 使用時に、製品本体のゴムキャップを、しっかり閉じてください。接続端子に雨などが入り故障の原因になります。

※使用する前に必ず充電してください。

- ①本体のラバーカバーを外して、充電端子にmini USB接続ケーブルを接続する。
- ②ACアダプタとmini USB接続ケーブルを接続する。
- ③ACアダプタをコンセントに差し込んで、充電を開始する。  
※充電が開始されると赤色LEDが点滅します。  
※充電が完了すると青色LEDが点灯します。
- ④本体からmini USB接続ケーブルを外す。
- ⑤ラバーカバーを元に戻す。  
※購入時、最初の充電は約6時間です。次回からは4時間です。約3時間で80%の充電ができます。  
※充電中は電源が自動的にOFFになります。充電中に使用する場合、電源をONにしてください。



## ★電源のON / OFF

### 電源を入れる

コントロールボタンを青色LEDが1回点灯するまで約3秒間押す。  
※電源がONになると青色LEDがゆっくりと点滅します。

### 電源を切る

コントロールボタンとボリュームボタンを赤色LEDが3回点滅するまで押す。  
※赤色LEDが点滅し電源が切れます。

## ★ボリュームの調整

ボリュームボタンまたは+を短押しします。

※「使いかた」は裏面へ

## ★ソフトウェア(Firmware)のアップデート

PCと本製品をUSBケーブルで接続し、ソフトウェア(Firmware)をアップデートできます。下記Webサイトにしたがってソフトウェア(FW)をアップデートしてください。

Webサイト: [www.midlandradio.jp/support.html](http://www.midlandradio.jp/support.html)

※アップデート用PCソフトウェアをPCにインストールするまで、PCと本製品を接続しないでください。  
※Windows PCのみアップデートが可能です。

## ★初期設定に戻す

※バッテリーが十分に残っている状態(バッテリーローでない状態)で行ってください。

- ①電源OFF状態からコントロールボタンを赤色LEDが点灯するまで約7秒間押す。
- ②コントロールボタンとボリュームボタン+を同時に3秒間押す。  
※初期化が開始され、青色LEDが点滅します。  
※初期化が終了すると赤色LEDが点灯します。
- ③コントロールボタンをダブルクリック(素早く2回押す)する。

## ★こんなときは?

こんな時は?	ここを確かめてください
通話相手にこちらの声が聞こえない	本体にマイクが確実に取り付けられているか確認してください。 マイクの白色のマークが口側に向いているか確認してください。 マイクと口の間隔を5mm程度にしてください。
通話相手の声が聞こえない	スピーカーの音量を上げてください。 オーディオキットが本体に正しく接続されているか確認してください。
携帯電話とうまく運動しない	本機の電源がONになっているか確認してください。 バッテリーが十分に充電されているか確認してください。 携帯電話が通話可能かどうか確認してください。 携帯電話のBluetooth機能がONになっているか確認してください。 本機と携帯電話のペアリングが正常に完了しているか確認してください。
過度の風切音	風の影響の少ない場所へマイクを移動させてください。

# ★使いかた

## ペアリング操作

### ◎初めてお使いになるには、ペアリングが必要です。

BT Cityやインターカムをペアリングすると、〈インターカムモード〉が使用でき、スマートフォンやBluetooth対応の携帯電話をペアリングすると〈フォーンモード〉が使用できます。

#### 〈インターカムモード〉

BT City同士やミッドランド製のインターカムと通話するモードです。

#### 〈フォーンモード〉

スマートフォン(携帯電話)の着信応答やミュージックプレーヤーの音楽を聴くことができるモードです。

※ツインバックをご購入された方は、ペアリングは既に登録済みですので、操作をする必要がありません。

※通話する場合は、自己の責任において十分安全性を確保した上でご使用ください。

※ボイスアクティベーションを使用するには、ボイスアクティベーション機能を設定する必要があります。

## BT Cityとのペアリング

①電源OFF状態からコントロールボタン  を赤色LED  が点灯するまで約7秒間押しセットアップモードにする。

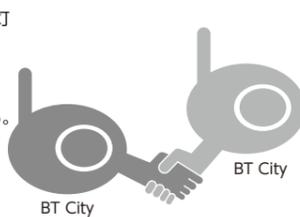
②コントロールボタン  を約3秒間押しペアリングモードにする。  
※青色LED  と赤色LED  が交互に点滅します。

③2台目のBT Cityも同様に手順①～②を行いペアリングモードにする。

④しばらくすると、ペアリングが完了し赤色LED  が点灯する。

⑤コントロールボタン  をダブルクリック(素早く2回押し)しセットアップモードを終了する。

※青色LED  がゆっくり点滅し使用できる状態となります。



## スマートフォン(携帯電話)やミュージックプレーヤーとのペアリング

※Bluetooth対応機器

スマートフォン/  
ミュージックプレーヤー

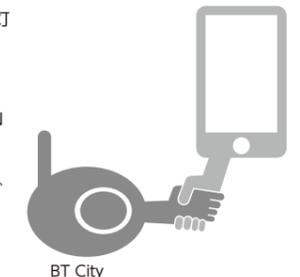
①電源OFF状態からコントロールボタン  を赤色LED  が点灯するまで約7秒間押しセットアップモードにする。

②ボリュームボタン  を約3秒間押し。  
※青色LED  と赤色LED  が交互に点滅します。

③スマートフォンやミュージックプレーヤーの、Bluetooth検索をONまたはペアリング状態にする。

※スマートフォンにBT Cityが認識されると、Midland BTCityと表示されます。  
※スマートフォンやミュージックプレーヤーのBluetooth登録や操作については、お使いの機器に付属のマニュアルを参照してください。

④Midland Cityを選択し、PIN CODE (0000)を入力する。  
※ペアリングが完了すると、青色LED  がゆっくり点滅します。  
※ボリューム  ボタンに登録できるBluetooth機器は1台のみです。



## 操作モードの切り替え方

コントロールボタン  を3秒間押し毎に操作モードが切り替わります。

※操作モードが切り替わる毎にインターカムモード・フォーンモードなどの音声ガイドが流れます。

※スマートフォン・インカムなどをペアリングしないとモードはガイドされません。

※現在のモードが知りたい場合は、ボリューム  と  を同時に押してください。

### 操作一覧表

モード	コントロール 	ボリューム- 	ボリューム+ 
インターカムモード	短押し：登録したインターカムの通話/終了 長押し：モード切替	短押し：ボリューム変更 長押し：-	短押し：ボリューム変更 長押し：-
フォーンモード(スタンバイ)	短押し：音楽の再生 長押し：モード切替	短押し：ボイスダイヤル発信 長押し：リダイヤル発信	短押し：- 長押し：-
フォーンモード(着信中/通話中)	短押し：着信の応答/通話の切断 長押し：着信の拒否	短押し：ボリューム変更 長押し：-	短押し：ボリューム変更 長押し：-
フォーンモード(音楽再生中)	短押し：音楽の一時停止 長押し：モード切替	短押し：ボリューム変更 長押し：曲の先頭へ	短押し：ボリューム変更 長押し：次の曲へ

※長押し：ボタンを約3秒間押し続けてください。

※リダイヤル発信/着信などの機能は、スマートフォンをペアリングしたときのみ動作します。

## その他の機能

### ペアリング情報のリセット

本製品に登録した接続機器の全てのペアリング情報をリセットします。

※バッテリーが十分に残っている状態(バッテリーローでない状態)で行ってください。

①電源をOFFにする。

②コントロールボタン  を赤色LED  が点灯するまで約7秒間押しセットアップモードにする。

③ボリューム  とボリューム  ボタンを同時に約3秒間押し続ける。  
※青色LED  が点灯し、接続機器情報のリセットが開始されます。  
※ペアリング情報のリセットが終了すると、赤色LED  が点灯します。

④コントロールボタン  をダブルクリック(素早く2回押し)しセットアップモードを終了する。

## BT Cityとの通話(インターカムモード)

※操作モードを必ずインターカムモードにして操作してください。

### 呼び出し、通話する

①コントロールボタン  を押します。

※数秒後にピープ音が聞こえ、通話ができます。

赤色LEDと青色LEDが同時に点滅(通話中)



※音声で通話を開始することもできます。  
[もしもし]など、マイクに向かって話しかけると通話ができます。  
(ボイスアクティベーション機能)

※使用方法は、ボイスアクティベーション機能を参照してください。  
(初期値：オフ)



### 通話をやめるには

①コントロールボタン  を押します。

※数秒後にピープ音が聞こえ、通話が切れます。



## 外部入力端子への接続

外部入力端子を使用して、iPodやMP3プレイヤーなどオーディオ機器の音楽を聴くことができます。

※インターカム通話中、電話中でも外部から入力された音声が聞こえます。

通話中に外部入力端子の音源を聞きたくない場合は、通話中の外部入力端子の設定を無効にしてください。

※本製品を使用して、オーディオ機器を操作することはできません。

※本機では音量調整できません。接続した機器で行ってください。



### ■外部入力端子のON / OFF切替

外部入力端子のON/OFFの設定を切り替えることができます。

コントロールボタン  をダブルクリック(素早く2回押し)して設定を切替えます。

設定に合わせてピープ音がなります。

外部入力端子ON：ピップ

外部入力端子OFF：ピッピー

※設定は、コントロールボタン  をダブルクリックする度に有効/無効が交互に変わります。

※現在の設定値が分からない場合は、実際に外部入力端子にオーディオ機器を接続して確かめてください。

### ■通話中の外部入力端子の有効/無効設定(初期値：有効)

通話中に外部入力端子からの音源を聞きたくない場合は、この設定を無効にしてください。

①電源OFF状態からコントロールボタン  を赤色LED  が点灯するまで約7秒間押しセットアップモードにします。

②ボリューム  とボリューム  ボタンを同時に押し。  
※設定に合わせて、青色LED  が点滅した後、赤色LED  が点灯します。

・青色LEDが1回点滅：ON(有効)

・青色LEDが3回点滅：OFF(無効)

※希望した設定になっていなかった場合、もう一度、ボリューム  とボリューム  ボタンを同時に押してください。

③コントロールボタン  をダブルクリック(素早く2回押し)してセットアップモードを終了する。

## スマートフォン(携帯電話)・ミュージックプレーヤーを使う(フォーンモード)

※操作モードを必ずフォーンモードにして操作してください。

### 電話をかける(スマホ・携帯)

電話のかけ方は3通りあります。

A：スマートフォンから直接ダイヤルする。

※携帯電話の機種によっては、携帯電話の音声出力をBluetooth出力に切り替える必要があります。

B：ボリューム  を3秒間押ししてスマートフォンのリダイヤル機能を使用する。

C：スマートフォン(携帯電話)の音声認識を使用する。

※スマートフォンが音声認識機能に対応している必要があります。

①ボリューム  ボタンを押します。

②スマートフォン(携帯電話)の音声認識機能を使って話します。

※音声認識の精度は、スマートフォンの音声認識機能に依存します。



### 着信に応答する(スマホ・携帯)

着信に応答する方法は2通りあります。

A：コントロールボタン  を押し。

B：電話の着信音が3回聞こえたら「もしもし」など、マイクに向かってしゃべると自動で応答する。(ボイスアンサー機能)

※音楽を聴いている場合は、音楽が自動的に停止し、着信音が聞こえます。

※インターカム通話中は、インターカム通話が切れ、着信音が聞こえます。



### 電話を切る(スマホ・携帯)

通話中の電話の切り方は3通りあります。

A：相手が電話を切るまで待つ。(自動的に電話が切れます。)

B：コントロールボタン  を押し。

C：携帯電話を操作して電話を切る。



### 着信中の電話に出たくない場合(スマホ・携帯)

コントロールボタン  を3秒間押しします。



## GPSナビ/レーダーとのペアリング(※Bluetooth対応機器)

Bluetooth接続ができるオートバイ用GPSナビ/レーダーは、ボリューム  を使用して、本製品とペアリングすることができます。

※スマートフォン(携帯電話)やミュージックプレーヤーと同様の手順でペアリングしてください。

※接続するGPSナビのプロファイルがA2DPの場合は、フォーンモードで音声聞くことができます。

ナビの音声を聞く場合、フォーンモードにしてからコントロールボタンを押してください。

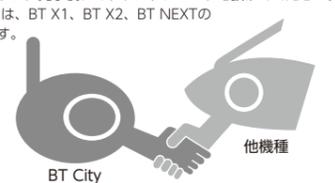


## 他機種とのペアリング

機種名：BT X1・BT X2・BT NEXT・BT X1FM・BT X2FM・BT NEXC

※BT Cityとのペアリングの①～②の手順でペアリングモードにした後、他機種も付属のマニュアルを参照しペアリングモードにしてください。ペアリング完了後、セットアップモードを抜けてください。

※BT X1、BT X2、BT NEXTとペアリングするには、BT X1、BT X2、BT NEXTのソフトウェアをアップデートする必要があります。



## HSP対応レーダーのバックグラウンドフィーチャー

インターカム通話中に通話を切断することなくレーダーの音声を聞くことができます。

HSPに対応した機器をペアリングし、バックグラウンドフィーチャーをONにする必要があります。

※HSPに対応したレーダーをペアリングしたときに動作します。

※バックグラウンドフィーチャーは、インターカムモードでのみ有効です。

### ■ON / OFFの仕方

コントロールボタン  とボリュームボタン  を同時に約3秒間押し、ON/OFFを切り替えます。

設定ON：「バックグラウンド機能オン」とアナウンスされます。

設定OFF：「バックグラウンド機能オフ」とアナウンスされます。

## 音楽を聴く

①コントロールボタン  を押すと数秒後に音楽が再生されます。

※音楽が聞こえない場合は、もう一度コントロールボタン  を押してください。

※スマートフォンやミュージックプレーヤーがスキップ/リピートに対応している場合、再生中にボリューム  ボタンを約3秒間押しとスキップ動作になり、ボリュームボタン  を約3秒間押しとリピート動作になります。

・ボリュームボタン   ：次の曲へ

・コントロールボタン   ：再生/停止

・ボリュームボタン   ：曲の先頭へ

※音楽を聴いている最中に着信があったり、BT Cityから呼出されたりした場合は、再生が中断されます。



## 音楽を聴いている時にリダイヤル発信する(スマホ・携帯)

①コントロールボタン  を押しして音楽を停止する。

②ボリュームボタン  を3秒間押ししてリダイヤル発信する。

③相手が電話に出たらそのまま通話します。

※通話を切るには、コントロールボタン  を押します。

※再び、音楽を聴くには、コントロールボタン  を押します。数秒後に音楽が再生されます。



## 音楽を聴いている時にBT Cityを呼び出す

①「もしもし」など、マイクに向かって話しかける。(ボイスアクティベーション機能ON状態)

※自動でBT Cityを呼び出します。

※通話を切るには、コントロールボタン  を押します。音楽が再生されます。

手動では(ボイスアクティベーション機能OFF状態)

①コントロールボタン  を押しして音楽を停止する。

②コントロールボタン  を3秒間押し、インターカムモードにする。

③コントロールボタン  を押ししてBT Cityを呼び出し、通話します。

※再び、音楽を聴くには、コントロールボタン  を3秒間押しフォーンモードに戻した後コントロールボタン  を押します。音楽が再生されます。



## 音楽を聴いている時のBT Cityからの応答

①自動的にインターカム通話になり、通話します。

※終了するには、コントロールボタン  を押します。

音楽が再生されます。



## ボイスアクティベーション機能

「もしもし」などマイクに向かって話かけるとインターカム通話を開始することができます。

■インターカム通話するには

マイクに向かって話しかける。

※数秒後にピープ音が聞こえ、インターカム通話が開始されます。

■インターカム通話をやめるには

お互いに話さない状態が約40秒間続くと自動的にインターカム通話をやめます。

すぐに通話をやめたい場合は、コントロールボタン  を押します。

■ボイスアクティベーション設定(有効/無効)を一時的に切り替えるには

ボリュームボタン  と  を同時にガイダンスが流れるまで約3秒間押しします。

“ボックス機能オン”：有効 “ボックス機能オフ”：無効

※設定は、ボリュームボタン  と  を同時に長押しする毎に有効/無効が交互に変わります。

※設定は、インターカムがペアリングされている状態で行ってください。

■感度調整

ボイスアクティベーション機能は、周囲の環境音の影響を受けますので誤動作をした場合に調整を行ってください。感度の設定は、感度1、2、3、4、OFFの5段階あります。

OFFを選択した場合、ボイスアクティベーション機能が無効となります。

(一時的なON / OFF切替含む)

①電源OFF状態からコントロールボタン  を赤色LED  が点灯するまで約7秒間押し。

②コントロールボタン  とボリューム  を青色LED  が点灯するまで押し。

③ボリュームボタン   を押し、感度を調整する。

ボリュームボタン  (感度が低い方向)

ボリュームボタン   (感度が低い方向)

※押し度に青色LED